

科目名	デザイン実習2 [グラフィック] (卒業必修)		
授業形態	実習	学年	2
開講時期	2023年度 前期	単位数	2
担当教員	北本 雅久		
内容および計画	デザイン実習1で習得した表現方法をもとに、フライヤー、パッケージ、VI（ビジュアル・アイデンティティ）などの制作方法を学ぶ。さまざまなテーマ・媒体に対して、効果的な表現方法によるデザイン提案ができるようにする。さらに学外のデザインコンペ出品を目指した課題制作を通して、造形力の向上も目指す。（内容および計画は変更の可能性あり）		
1	グラフィックデザイナー調査		
2	課題1（フライヤー） 作品鑑賞、制作 制作方法の習得		
3	課題1（フライヤー） 制作 表現方法の習得		
4	課題1（フライヤー） 制作 表現方法の習得		
5	課題1（フライヤー） プレゼンテーション、講評		
6	課題2（VI_ロゴ） 作品鑑賞、制作 制作方法の習得		
7	課題2（VI_ロゴ） 制作 表現方法の習得		
8	課題2（VI_ロゴ） プレゼンテーション、講評		
9	課題3（VI_パッケージ・グラフィックツール） 作品鑑賞、制作 制作方法の習得		
10	課題3（VI_パッケージ・グラフィックツール） 制作 表現方法の習得		
11	課題3（VI_パッケージ・グラフィックツール） プレゼンテーション、講評		
12	課題4（デザインコンペ出品） 制作 制作方法の習得		
13	課題4（デザインコンペ出品） 制作 表現方法の習得		
14	課題4（デザインコンペ出品） 制作 表現方法の習得		
15	課題4（デザインコンペ出品） プレゼンテーション、講評		
教科書			
	タイトル	著者名	出版社
			ISBN
			発行年
特定の教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。			
参考書	必要に応じて授業内で紹介する。		
成績評価			
	評価方法		割合(%)
課題1			25
課題2			25

課題 3	25
課題 4	25
課題提出は特に重視するので、授業時間内に終わらなかった課題は、授業時間外に作業を進める必要がある。	
学習到達目標	(1) デザイン実習 1 で習得した表現方法をもとに、情報を正確かつ効果的に伝えるものを制作できる。 (2) 課題ごとのテーマおよび媒体に対して、効果的な表現方法によるデザイン提案ができる。
先修条件	
実務経験	実務経験あり：民間企業、大学附属美術館勤務から現在に至るまで、グラフィックデザイナーとして展覧会やアートイベントにおけるポスターなどの印刷物を数多く制作してきた。この経験をもとにグラフィックデザインの基礎と表現方法を教授する。
その他	日頃から広告や書籍、各種印刷物などのグラフィックデザインに関する表現をよく観察すること。